

TOEIC テスト 究極のゼミ合宿 其の十一

SURVIVAL

2015 年 5 月 2 日～4 日

兵庫県神戸市

濱崎潤之輔 & ヒロ前田

参加資格＝次の 3 つ全部を満たすことです。

①Lis セクションの最新保有スコアが 300 点以上、490 点以下であること&スコアを大きく伸ばしたいこと

「最新スコア」の取得時期は問いません。公開テストであれ IP テストであれ、あなたが申し込む時点で保有する最新スコアが基準です。そして、リーディングセクションのスコアがどうであれ、リスニングのスコアが 300 点から 490 点の間にあることが 1 つ目の条件です。

②Lis セクションで 495 点を取ったことがないこと

この世に生を受けて以来、まだ一度も「上限スコア」を取ったことがないことです。もしも、2015 年 3 月のテストで、初めて 495 点に達した可能性を感じているなら、結果を知る前に申し込んでしまえばオウケイです（もし、495 点を取ったことが先に判明したら、その瞬間に参加資格を失います）。今回の合宿では「全員未達」が前提です。

③PC でインターネットを使えること&機器 2 つ

合宿開催前に、音声（MP3 形式）が入った zip ファイルを、あるサイトからダウンロードして、合宿会場に持ってきていただきます。スマホではダウンロードできません。ですから、パソコンでインターネットを使えることが必須条件です。preferred ではありません。required です。そして、その音声を再生する機器（とイヤホン）が 1 つ必要です。パソコンでもスマホでも IC レコーダーでも WALKMAN でも iPod でも大丈夫。さらに、録音機器が 1 つ必要。これらの機器は同時に使うので、計 2 つ必要です（再生と録音を兼ねる機器が 1 つあっても足りません）。例えば、「スマホで音声を再生しつつ、IC レコーダーを録音に使う」のように、録音と再生を同時に（そして別々に）できる機器をご持参いただきます。



過去の合宿でも、このように再生&録音機器を持ってきていただいたことはありましたが、今回は、告知時点で明示することになりました。では、次のページへどうぞ。

どうも。前田です。「究極のゼミ合宿」は 11 回目を迎えます。今回は 2 泊 3 日バージョン。2 泊 3 日は 3 回目です。最初は「其の参」で、2013 年の GW に茨城で開催しました。2 回目は「其の八」で、会場は熱海市でした。

で、3 月中旬に、濱崎さんと「其の十一」の内容を検討していたとき、「関西でも 2 泊 3 日をやろう」という話になりました。これまでに、1 泊 2 日バージョンは滋賀、大阪、神戸で実施してきました。どれも良い立地と施設でしたが、「其の九」で使った神戸の施設が非常に良かったため、費用は最も高いですが、そこを使って 2 泊 3 日で開催することにしました。

で、「其の十一」のテーマはリスニングですか？

はい、その通りです。リスニングをメインテーマに据える理由はいくつかあります。リスニングセクションのスコアが伸びていない人が多いから？ 違います。むしろ、リスニングのスコアが、リーディングよりも伸びた体験をした人の方が多いはずですよ。あなたも、そうかも知れませんね。

今回、リスニングをメインテーマに据える最大の理由は、多くの受験者が TOEIC のリスニングセクションのスコアを大きく伸ばしていることです。

もう少し正確に言えば……

多くの TOEIC 学習者が、リスニング力を鍛えずに、スコアだけ伸ばし過ぎているからです。

日本語が読めるなら、この意味が分かりますよね。文字通りです。

さて、あなたは、どうでしょうか。

これまでに、あなたのリスニングセクションのスコアは上がってきたでしょうか？

それは、英語のリスニング力を伸ばしたからですか？

リスニング力とは聴いて理解する力です。

あなたは英語を聞いて理解する力を伸ばしてきましたか？

伸ばしてきたからスコアが伸びたのですか？

それとも、正解を選ぶ力だけを伸ばしてきたのですか？

両方とも伸ばしてきたのですか？

今後、それらの力は落ちないですか？ スコアは落ちないと言えそうですか？

もしかして、後で落ちる力を伸ばしてきたのではないですか？

あなたはリスニング力を伸ばしてきたのですか？

ボクも濱崎さんも TOEIC 対策セミナーや企業研修での TOEIC レッスンを担当する機会があるので、知っているつもりです。リスニングセクションのスコアがポンっと上がった人のリスニング力が、ほとんど伸びていないことを。あ、間違えました。「ほとんど伸びていない」のではなく、「まったく伸びていない」です。ポンッと 50 点ほど上げた人のリスニング力が微塵も変わっていかなくても驚きません。そういった現象が起きやすいのが、リスニングセクションなのです。理由を説明します。

TOEIC のリスニングセクションは、正確なリスニング力を測定しようとしていないから。
(注意：これはボクが勝手に書いていることです。決して ETS に問い合わせないでください)

考えてみてください。パート 5 からパート 7 までの 100 問は、リスニングセクションに比べると、より正確な知識や文章理解を求めています。文法問題を例にしましょう。空所に入るのは、(A) has increased か、(B) increased か。「空所の直後に in August がある。よって、現在完了形は使えない。文脈から、8 月は未来ではなく過去だ。よって、ここでは単純な過去形 increased が正解だ」と正確に理屈をこねることで正解を導くことができます。どんな対策本も、基礎となる文法や語法の知識を持たない人がスコアを上げる方法は教えていないはずです。「動詞を修飾するのは副詞」とか、「5 秒で解く」とか、そういったことは教えていますが、それらも結局は正確な知識を前提とする解法です。

一方、リスニングセクションはどうでしょうか。正確なリスニング力や正確な語彙の知識を求める問題もありますが、そうでない問題もたくさんあります。例えば……

Where じょわん じょわん じょわん？ ←「やべえ、わかんねえ（汗）」

(A) As soon as I can.

(B) Not at all.

(C) To the post office. ←「これや！」

「会話を書き取れ」という出題形式なら正確なリスニング力が必要でしょうが、実際は違いますね。パート 3 やパート 4 にも似たことが言えます。

W: Hi, could you * * * * * New York? * * * * * two o'clock.

M: Yes, * * * * *, but * * * * * tickets * * * * * express * * * .

W: Let me see. * * * * * , so * * * * * ?

M: Sure. * * * * * , so please * * * * * by eleven thirty.

Where does the conversation take place? ←「えっと…」

(A) At a museum ←「！？」

(B) At a fitness center ←「！？」

(C) At a station ←「これや！」

「女性は何をしたいか説明し、男性の対応方法を述べよ」といった設問ならば、正確なリスニング力と理解が求められます。でも、実際のリスニングセクションの設問の多くが求めているのは、そういった力ではありません。あえて言えば、正確なドンブリ勘定がスコアをポンっと上げるのです。(これは 50 点をポンっと上げる場合の話です。ドッカーン！とスコアを爆発させるには、もっと正確な聴解力が必要です)

さて、ここで言いたいのは、リスニング力を伸ばすことと、スコアを伸ばすことは同じではないということ。そして、もしあなたが「スコアは伸びてきたけど、リスニング力は鍛えていなかった」のであれば、そろそろ「聴いて正しく理解し、解答する力」を伸ばしませんか、ということです。

「其の十一」は、そのきっかけとなります。今、リスニングセクションで 300 点や 350 点を取れるレベルにいるならば、半年後とか 1 年後に 400 点台の後半を射程圏内に捉えることはできます。また、単に英語のリスニング力を伸ばすだけでなく、伸びた力をスコアに反映させるための解答力を向上させる演習と講義も長時間あります。ただ、特別に新しい学習法を紹介するわけではありません。なぜならば……

いつまで「方法」を学び続けますか？

合宿中は、問題集を使った演習と講義がメインですが、濱崎さんが 2007 年 10 月 1 日から 2008 年 3 月 19 日まで取り組んだ、リスニング力とスコアを伸ばしたトレーニングも体験していただきます。(当時の濱崎さんのスコアは後で紹介します)

これを読んでいるあなたもそうかも知れませんが、濱崎さんの本やセミナーなどから TOEIC 対策法を学ぼうとする人は多いです。で、「方法を学ぶ」のは悪くないですが、「方法を学び続ける」のは、成果を出さないベストウェイです。ですから、あなたは学んだこと、すでに知っていることを実践しまくる人になってください。お願いします。

あなたに実践して欲しいとボクたちが願っているのは、「即効性がないように見えること」です。なぜなら、大きい成果を手に入れるには、即効性しかない学習は不要だからです。即効とは「即、効かなくなる」ことをも意味します。今すぐ頭痛を治すには即効性のある薬が必要でしょうが、緊急性がなければ頭痛薬は不要です。そんな薬より、体を鍛えて健康体を作る方がよっぽど長期的な価値が大きいですよ。今回の合宿では、食欲になって、健康体を作るメニューと、即効性のある薬の両方を処方します。

5 カ月で起きた変化

2007 年 10 月 21 日に会って以来、7 年以上も濱崎さんを見てきたので、ボクは彼がリスニング力アップのために採用したトレーニングの詳細を知っています。先ほど言ったように、濱崎さんは 5 カ月ほど静かに鍛えました。その、短期間で養った力がスコアを上げました。2007 年 9 月の L420 点&R425 点から、2008 年 3 月の L495 点& R475 点へ。

今、これを書きながら思い出しました。ボクの知り合いの教え子（茨城県の H さん／会社員）が実践した鍛錬も基本的に同じ路線で、彼のスコアは L175 点から L495 点へとジャンプしました。8 カ月という短期間で。リーディングも 155 点から 375 点へ飛躍。まるで、のび太が突然ジャイアンに変身したような、乱暴な変化ですね。

「短期間」と 2 回書きました。あなたは 5 カ月や 8 カ月を短期と考えますか。長期だと感じるかも知れませんね。大切なのは「成果とのバランス」です。420 点が 495 点に飛躍し、その後、何年も安定すれば 5 カ月の学習なんて「ド短期」です。それに、一般社会人が毎年思うように、1 年とか 2 年なんてすぐ過ぎますから、数カ月スパンで学習期間をとらせてください。

あ、教官は濱崎さんだけではありません。ボクは先ほど紹介したジャイアンの学習法を詳細に説明して全員に体験していただきますし、ここには書けない脳内メモリ増強メソッドや LR ハイブリッド学習などを紹介します。いつも通りの 2 名体制です。

本当に聴けてんのか？

これに徹底的にこだわる 2 泊 3 日にします。ボクたちが想像する参加者は、こんな人々です。

1. TOEIC の受験や英語学習が好きな人
2. 「即効の 50 点アップ」より「1 年後の 300 点アップ」に価値を感じる人
3. あの ETS が作った問題を解いて、試験本番でニヤリとしたい人
4. 学習意欲の高い人たちと一緒に、次のステージを目指して歩み始めたい人
5. 継続的に学習できるようになるためのきっかけが欲しい人
6. 精神を鍛えたい人
7. 行動至上主義の人間に生まれ変わりたい人
8. 己を律する力を高めたい人
9. facebook で偉人の言葉に「いいね！」をクリックするが、まったく行動しない人
10. TOEIC が好き過ぎて家庭や職場で孤立しかかっている人
11. そんな人を肯定的にとらえられる人
12. このリストが前回と同じであることに気づいている人

約 30 時間、やる気に満ち溢れた人たちと一緒に、
ひたすら英語漬け & TOEIC 漬けになりませんか。
脳ミソが溶けそうになるでしょうが、知ったことでは
ありません。あなたの可能性を制限しているリミッ
ターを外してみせます。

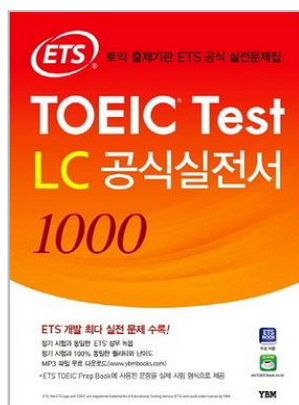
タイムテーブルを大まかに作ってみました。だいたいこんな感じです。

Day-1 2015 年 5 月 2 日 (土) 13:00~24:00 (勉強だけ)
Day-2 2015 年 5 月 3 日 (日) 7:30~24:00 (ほぼ勉強だけ)
Day-3 2015 年 5 月 4 日 (祝) 7:30~18:00 (ほぼ勉強だけ)

約 30 時間の勉強時間がありそうです。30 時間というのは 90 分が 20 回分ですから、大学の
1 学期より長いです。これらの中に演習、講義、質疑応答などの「勉強時間」があります。

初日が 24 時で終わる可能性は低く、何時になるか不明です。それはそれで合宿ならではの
良さだと思ってください。3 日間、研修室に引きこもって、英語にドップリ浸りましょう。
今回も、TOEIC 学習をするうえで非常に役立つ教材を使います。

もろ、本物と同じクオリティです。



『ETS TOEIC Test LC 公式実戦書 1000』という本です。TOEIC を
制作しているアメリカの ETS が作成し、韓国で販売している本で
す。これを合宿用に輸入します。

良質なリスニングセクションの練習問題が 1000 問も収録されてい
ます。模試形式で 10 回分。解答するだけなら 8 時間で足りませんが、
「解く」ための合宿ではありませんから、実際は 10 セットのうち
半分くらいを使うことになりそうです。すでに持っている方に配慮
し、本の後半を使います。

参加者全員が合宿現場で初めて本書を手にするのを想定するので予習は不要ですが、どう
しても事前に取り組んでから参加したい場合は、お任せします。(購入は自己手配してください)

当たり前のことですが、この本には本番に出題されそうな素材がギュウっと詰まっています。

この本に収録されたテストが、そのまんま公開テストや IP テストに登場しても何の違和感も持ちません。ボクは 95 回ほど TOEIC を受験してきたので、そう断言できます。解説と訳は韓国語で書かれてあります。ですから、もし、あなたが韓国語を理解できないなら、解説も訳も完全無視することになります。そして、合宿中も合宿後も英語だけに触れることになります。つまり、それだけ良質な学習をするチャンスが増えるということです。

教材費は 2,200 円に設定しましたが、もっと高く買いたい場合は「自己手配」してください。ほかのルートで購入可能です。

なお、冒頭で「パソコンが必要」と書いたのは、この教材の音声ファイルを入手するためです。韓国の本には CD が付いていないことが多いので仕方ありません。パソコンを使って音声ダウンロードすることが必要です。

参加費

1 泊 2 日ですと教材費込みで 40,000 円（税込）ですが、今回は 2 泊 3 日なので、まる 1 日分の宿泊代と食事 3 回分が経費に乗ってきます。しかも、神戸の施設は他会場よりコストが高く、教官 2 名の移動費も考えると 15,000 円ほど乗せるべきですが、やめました。関東で開催した「其の八」と同額にするのがフェアでしょう。よって、参加費は「其の八」と同じ 42,000 円とします。

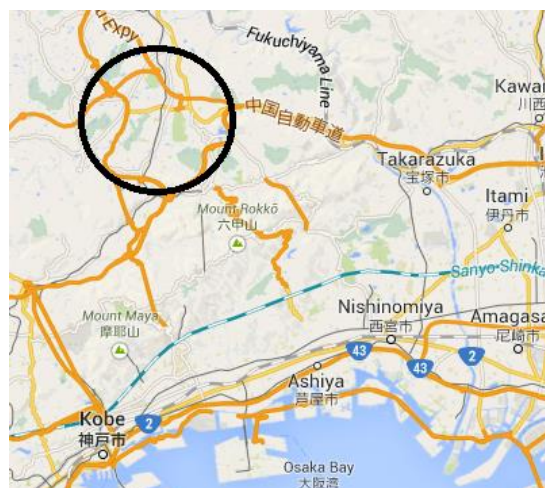
と書いてから思い出しました。「其の九」で値下げをしていました。ですから、今回の参加費は教材費込みで 40,000 円（税込） です。ちょっと計算してみると分かるはずですが、かなりお得な設定です。

1 泊 2 日と 2 泊 3 日が同じ料金というのは異常ですが、濱崎さんもボクも 2 泊 3 日は年 1 回の特別編と位置づけていますのでヨシとします。去年は 7 月に熱海で 2 泊 3 日を開催しましたが、**今年は神戸でのみ開催します**。ですから、次にこのお得な設定を利用できるのは、早くても 1 年後です。

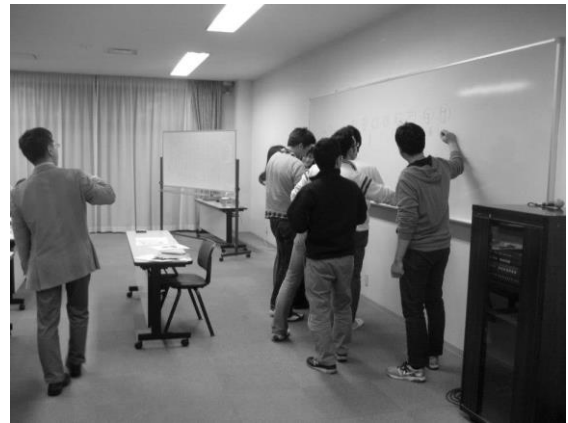
会場は黒丸の辺りです。新神戸駅や三宮駅、または三田駅から行きやすい場所にあります。

周辺には道路と空気しかないなので、勉強するにはもってこいの環境です。

開催中は研修室に引きこもり、一心不乱に勉強しましょう。我々も一緒に学びます。



すべてのセッションが研修室内で行われます。



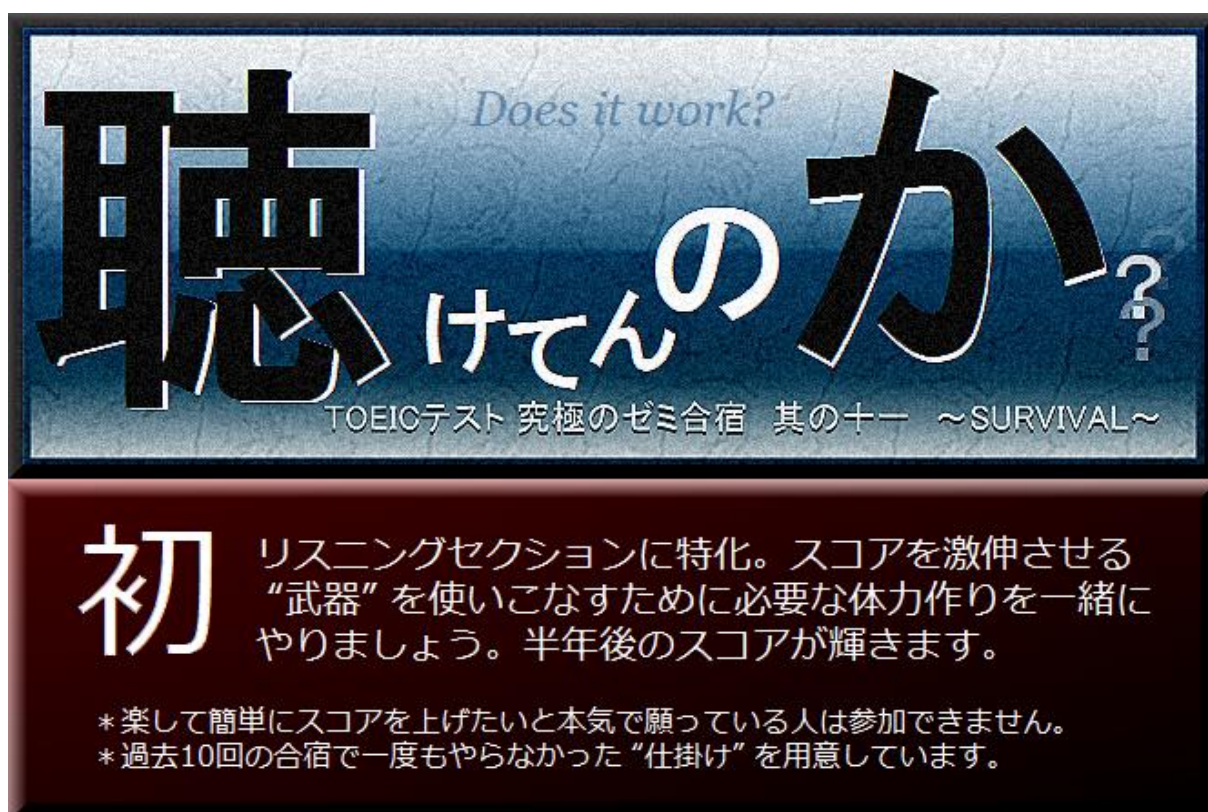
「自由」を完全に失う覚悟をしてください。



神戸で使用する施設は、とても快適です。



お会いできることを楽しみにしています。



Does it work?

聴いてんのか?

TOEICテスト 究極のゼミ合宿 其の十一 ~SURVIVAL~

初

リスニングセクションに特化。スコアを激伸させる“武器”を使いこなすために必要な体力作りを一緒にやりましょう。半年後のスコアが輝きます。

- * 楽しんで簡単にスコアを上げたいと本気で願っている人は参加できません。
- * 過去10回の合宿で一度もやらなかった“仕掛け”を用意しています。

日時：2015年5月2日（土）13時～4日（祝）18時 *初日の集合は12:30前後
 会場：兵庫県神戸市（詳細は申込者にお伝えします／新神戸駅から30分程度の駅が最寄り駅）
 定員：24名（多少前後する可能性あり／全員シングルルーム）
 教官：濱崎潤之輔、ヒロ前田
 費用：参加費 37,800 円＋教材費 2,200 円＝40,000 円（税込／2泊6食付き）
 *教材を「自己手配」する場合は 37,800 円（税込）です。
 *大学生は参加費 5,000 円引きとなります。会場で学生証をご提示ください。

宿泊が無理なら「合宿」ではなくなるので、ご参加いただけません。教材は初日に配布しますので、事前購入は不要です。

ご注意ください。

部屋と食事の確保、キャンセル規定などの都合で、**第一次申込締切日は2015年4月10日（金）の24時**です。その前に空席がなくなれば締め切られますが、空席があれば二次募集を行います。（ただし、ほぼ毎回「キャンセル待ち」が発生しているので、その可能性は低いです）

ご入金の方法はメールでお知らせします。ご入金後のキャンセルには最大1万円の取消料が発生しますので、確実に参加できることを確認してからお申し込みください。

「申し込みだけして、後でキャンセル」というケースがありますが、それが原因で、日程的

には参加できるのに席がないから参加できない人が発生します。やむを得ない事情がある場合は仕方ありませんが、参加可能であることを確認してからお申し込みください。

申込方法

「TOEIC テスト究極のゼミ合宿 其の十一」への参加を希望される方は、下のフォームからお申し込みください。(完了後、自動でメールが送られ、ご入金方法が伝えられます)

お申込みはこちら

リンクが機能しない場合 → <https://ws.formzu.net/dist/S99697348/>

(スマートフォンからも申込可能ですが **PC で読めるメールアドレス**をご登録ください)

受講特典

ちゃんと利用すれば、これらは強力なメリットになります。1つ目の「質疑応答」は、正直に言って対応が面倒だなと感じることがなくはないですが、実際やってみると我々にとっても勉強になることが多いので、歓迎いたします。有効期限がありますので、ご注意ください。

質疑応答

合宿で使用する本に収録されているアイテム(練習問題)について、理解できないことがあれば、質問していただければ回答します。通常、特別な事情がなければ、1日～3日以内に返事を差し上げています。

質問には個別にメールで対応します。ボクたちは、通常、このような役務サービスを提供していませんが、解説が韓国語で書かれた本を指定する以上は、質問を受け付けるのは自分たちの責任範囲だと思い、個別対応いたします。ただし、無期限で受け付けるわけにはいかないので、**2015年8月31日まで有効**とします。(ボクたちは翻訳者ではありませんから、単に「訳」を提供することはできません)

「究極のゼミ合宿」メンバー専用SNSグループの利用権

facebookに、合宿参加者専用の交流スペースがあり、約100名が利用しています。学習記録を書く人、スコア報告をする人、雑談を書く人、いろいろです。あくまでも「特典」ですから、利用は必須ではありません。facebookを使っていない場合は、無理にアカウントを登録していただく必要はありません。



最後に、濱崎さんからの「追伸」があります。

追伸

僕はこれまでも、そしてこれからもずっと、TOEIC が存在する限り、TOEIC のスコアを必要とする人がいる限り、命を懸けてずっと付き合っていく覚悟ができています。

指導を始めてから出会ってきた仲間たち。

その多くは TOEIC テストのスコアを会社の昇進・昇格の基準や大学の進級・卒業要件として求められることにより、人生の岐路に立たされることとなった方々。そういう人たちと共に過ごした日々、そして状況を打破するために試行錯誤する中で手に入れた知恵や方法論。

この合宿では、その知恵と方法論・劇的なスコアアップのコアとなる部分を、一切の出し惜しみなくお伝えしたいと考えています。公開テストを毎回必ず受験し、いかに効率的で効果的な学習を行えば良いのか、結果がきちんと出るのか.....そのことだけを日々考え・実践し、僕はこの数年間生きてきました。その結晶のすべてをお伝えしたいと思います。

TOEIC テストは決して甘い試験ではありません。

一朝一夕で何とかなるような類のテストではないことは事実です。

それでも短期間に集中し、ポイントをキッチリと押さえた学習を続ければ、思った以上に早く「望んでいた結果」を手に入れることが可能です。「まだ早すぎる」「もう遅すぎる」ということは決してありません。大切なこと、それは今日から新しい自分に生まれ変わり、人生を懸けて、命を懸けてやれるのかどうか、ただそれだけです。

TOEIC テストは「努力する人を決して裏切らない」最高のテストです。

結果が嘘を 200%つかない最高のテストです。

短期間で結果を出したいのであれば、真摯な努力を凝縮すればいい。

そのとき最後に頼れるのは自分自身だけです。

僕や前田先生が、あなたの代わりに TOEIC を受験することはできません。

なぜなら、僕たちも命ある限り TOEIC を受験し続けるからです。

僕たちには覚悟があります。

TOEIC に人生を捧げているという自負があります。

そういう僕たちから、得られることを得られるだけ持って行ってください。

合宿参加者は人生の同志です、そして TOEIC とあなたが向き合い続ける限り、たった一人で TOEIC に自信を持って立ち向かっていくことができるよう応援し続けます。

職種業種問わず、老若男女問わず、TOEIC の名のもとに集い、切磋琢磨しましょう。

濱崎潤之輔

関連リンク

過去の参加者の声 http://hiromaeda.info/zg/?page_id=157

1つの教材を徹底的に使って理解を深めるという復習の仕方を学ぶことで、英語に対する姿勢が変わった気がする。また、**Facebook**のグループで他の参加者がひたむきに頑張っている姿を見ることで、**TOEIC**を卒業後も発奮できていることに感謝している。

(MMさん／自由業)

このサイト「究極のゼミ合宿」には、ほかにも「教官プロフィール」「教官インタビュー」などの情報が掲載されています。

問い合わせフォーム <https://www.formzu.net/fgen.ex?ID=P7053673>

(合宿に関することで申し込む前に確認したいことがあればコチラからどうぞ)